



うさぎぐみだより



社会法人尚徳福社会 生麦保育園 2018年7月

梅雨と夏の合間の天気や天候の変化が大きい季節となりました。晴れた日は、夏の日差しが降り注ぎ、子どもたちは、汗をいっぱいかきながら夢中になって色々な遊びを行い、雨の日は粘土やお絵描き、ゲームを楽しんでいます。今月はプール活動も始まります。子どもたちの体調管理に気を付けながら、楽しく過ごしていきたいと思ひます。



～子どもたちの様子～



うさぎ組になり3ヶ月が経ちました。自分の力で出来る事も増え、友だちとの繋がりを感じながら遊ぶ姿も見られます。絵本の読み聞かせでは、子どもたちからのリクエストに答えたり、新しい絵本「ねこざかな」「でこちゃん」がお気に入り。今月も笑顔で「楽しい！」と思える遊びや活動を考えていきたいと思ひます。

★制作★

うさぎ組になって初めて自分の顔を描きました。「みんなの顔、どんな形かな?」「目、鼻、口はどこにあるかな?」「目の上には何がある?」「髪の毛は?」など問い掛けながらスタート。輪郭を大きく描き、その中を肌色のクレヨンでしっかりと塗り顔の中のパーツを考えながら伸び伸びと描く事をテーマに取り組みました。「口は大きい。食べてるところだよ」と説明してくれたり、「顔のまわりも、好きなように描いてね」と伝えると、洋服や可愛いダンゴ虫などイメージを膨らませながら仕上げていました。出来上がりを見ると、どことなく子どもたちに似ています!素敵な作品が完成しました。

★泥んこ遊び大好き★

いよいよ泥んこ遊びがスタートしました。初日は、朝から「今日は、泥んこ遊びできる?」と聞いてくる子が多く楽しみな様子でした。砂場の中に大きな穴を掘り、水をたくさん入れて裸足でバシャバシャと泥の感触を楽しみ、そこから「川を作って水を流そう!」と言って、水が流れる過程を喜び、「山も作ろう!」「トンネルも!」とどんどん遊びが展開しました。泥だんご作りも上手なうさぎ組の子どもたち。これからも、手先を一杯使い、発想力や感性を大切に伸ばしていきたいと思ひます。保護者の皆様には、衣服の準備や汚れ物のお洗濯など大変だと思ひますが、ご協力ありがとうございました。

★交通安全指導★

先月、交通安全指導が行われました。ぞう組の保育室に集まり警察の方から、横断歩道の渡り方、道路の歩き方など教えて頂き、みんな真剣な表情で聞いていました。途中、パンダの着ぐるみトントんが登場するとちょっとびっくりな子どもたちでしたが、トントんが間違えると「違うよ!」と教える姿も見られ、交通ルールもしっかり理解していました。最後はパトカーの前で記念撮影。敬礼ポーズもバッチリ決まっていました!

★春の園外保育★

6月22日幼児クラスで貝の浜公園に行き、ニコニコマングループで海族に変身して宝探しゲームを行いました。お兄さん、お姉さんが優しくリードしてくれたお陰で、笑顔で楽しむ姿が見られました。園に戻ってから、給食の先生方が作って下さったお弁当を食べると、「美味しいー!」と言いながらパクパク食べていました。水筒の準備、ありがとうございました。